

事務事業評価（主要事業レビュー）

款 01総務費

項 01総務管理費

目 01一般管理費

事務事業番号 01010109

事業名		H30年度 (決算額)	財 源 内 訳			
担当部・課			国道支出金	地方債	その他	一般財源
介護保険事務処理システム法改正対応業務 福祉部介護福祉課		19,168 千円	4,190 千円	千円	14,978 千円	千円
根拠法令						
実施方法 <input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金・助成金						
事業の目的・対象		介護保険法の一部改正や個人番号を活用した介護保険の事務手続のための情報連携に対応するため、当該システムを改修することを目的とします。				
事業の必要性		法令等の改正の内容に合わせて適切に事務を行っていくためにも、当該システムの改修は必要となります。				
事業の内容		<p>1 介護保険法の一部改正 平成30年度から介護報酬が改定されることなどに対応するため、システムの改修を行います。</p> <p>2 介護保険の事務手続のための情報連携 個人番号と連携して介護保険の各種事務手続を行う際に使用されるデータ標準レイアウトが改版されたことに対応するためのシステム改修を行います。</p>				
コスト		人件費				
		職員構成	概算人件費 (平均給与×従事職員数)		従事職員数	
事業費 (H30年度決算額)	19,168 千円	担当正規職員	2,096 千円		0.3 人	
		嘱託職員	千円		人	
人件費	2,096 千円	再任用 (フル)	千円		人	
		再任用 (ハーフ)	千円		人	
総計	21,264 千円	任期付職員	千円		人	
		臨時職員	千円		人	
評価指標 (事業実績)		指標名	単位	H30年度	H29年度	H28年度
自己評価		事業の有効性（効果の達成状況）	<input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低			
		事業の効率性（費用対効果）	<input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低			
自己評価の理由		介護保険制度の内容に合わせてシステムを改修することで、事務を適切で効率的に行うことができます。				
事業の課題、今後の方向性等		制度改正などに迅速に対応することが必要です。今後も必要に応じて、システム改修を行い適切に事務を行っていきます。				
特記事項						

事務事業評価（主要事業レビュー）

款 01総務費

項 06生活支援サービス事業費 目 01生活支援サービス事業費 事務事業番号 01060110

事業名		H30年度 (決算額)		財 源 内 訳																																																	
担当部・課				国道支出金	地方債	その他	一般財源																																														
生活支援サービス事業		1,984 千円		千円	千円	1,984 千円	千円																																														
福祉部介護福祉課																																																					
根拠法令																																																					
実施方法		<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金・負担金・助成金																																																			
事業の目的・対象		介護予防・日常生活支援総合事業に関連した住民主体の多様なサービスを実施する各種団体に対して支援を行い、地域包括ケアシステムの実現を図ります。																																																			
事業の必要性		介護予防・日常生活支援総合事業における多様なサービスは、地域包括ケアシステムのひとつの事業であり、多様なサービスを継続的に提供できるよう支援することは必要であると考えます。																																																			
事業の内容		多様なサービスを実施する団体に対し、事業に要する費用の一部を補助します。																																																			
コスト		<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="4">人件費</th> </tr> <tr> <th>職員構成</th> <th>概算人件費 (平均給与×従事職員数)</th> <th colspan="2">従事職員数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費 (H30年度決算額)</td> <td>1,984 千円</td> <td>担当正規職員</td> <td>2,096 千円</td> <td>0.3</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>嘱託職員</td> <td>千円</td> <td></td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>人件費</td> <td>2,096 千円</td> <td>再任用 (フル)</td> <td>千円</td> <td></td> <td>人</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>再任用 (ハーフ)</td> <td>千円</td> <td></td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>総計</td> <td>4,080 千円</td> <td>任期付職員</td> <td>千円</td> <td></td> <td>人</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>臨時職員</td> <td>千円</td> <td></td> <td>人</td> </tr> </tbody> </table>								人件費				職員構成	概算人件費 (平均給与×従事職員数)	従事職員数		事業費 (H30年度決算額)	1,984 千円	担当正規職員	2,096 千円	0.3	人			嘱託職員	千円		人	人件費	2,096 千円	再任用 (フル)	千円		人			再任用 (ハーフ)	千円		人	総計	4,080 千円	任期付職員	千円		人			臨時職員	千円		人
		人件費																																																			
		職員構成	概算人件費 (平均給与×従事職員数)	従事職員数																																																	
事業費 (H30年度決算額)	1,984 千円	担当正規職員	2,096 千円	0.3	人																																																
		嘱託職員	千円		人																																																
人件費	2,096 千円	再任用 (フル)	千円		人																																																
		再任用 (ハーフ)	千円		人																																																
総計	4,080 千円	任期付職員	千円		人																																																
		臨時職員	千円		人																																																
評価指標 (事業実績)		指標名	単位	H30年度	H29年度	H28年度																																															
		生活支援サービス事業利用件数	件	1,161																																																	
自己評価		事業の有効性（効果の達成状況）	<input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低																																																		
		事業の効率性（費用対効果）	<input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低																																																		
自己評価の理由		事業に要する費用の一部を補助することで、多様なサービスとして住民主体のサービスを安定的かつ継続的に提供できるようになり、事業の有効性や効率性は高いと考えています。																																																			
事業の課題、今後の方向性等		住民主体のサービスが安定的かつ継続的に提供されることにより、地域包括ケアシステムの実現を図っていきます。																																																			
特記事項																																																					

事務事業評価（主要事業レビュー）

款 06基金積立金

項 01基金積立金

目 01介護給付費準備基金積立金 事務事業番号 06010111

事業名		H30年度 (決算額)	財 源 内 訳			
担当部・課			国道支出金	地方債	その他	一般財源
介護給付費準備基金積立金		264,050 千円	千円	千円	36 千円	264,014 千円
福祉部介護福祉課						
根拠法令	苫小牧市介護給付費準備基金条例					
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金・助成金					
事業の目的・対象	特別会計の剰余金及び運用利息を積み立てし、次年度以降の介護給付に要する費用等の財源に充てることを目的としています。					
事業の必要性	介護保険は、3年ごとの計画に基づき事業を実施しており、保険料も3年ごとに設定しています。この間介護給付費は上昇することから、計画の初年度は剰余金が発生することになり、この剰余金や計画期間終了時の剰余金を適切に管理するため、必要な基金です。					
事業の内容	平成29年度末基金残高 252,798,555円 平成30年度基金積立金 264,050,244円 平成30年度基金取崩し額 0円 平成30年度末基金残高 516,848,799円					
コスト		人件費				
		職員構成	概算人件費 (平均給与×従事職員数)		従事職員数	
事業費 (H30年度決算額)	264,050 千円	担当正規職員	1,397 千円	0.2	人	
人件費	1,397 千円	嘱託職員	千円		人	
総 計	265,447 千円	再任用（フル）	千円		人	
		再任用（ハーフ）	千円		人	
		任期付職員	千円		人	
		臨時職員	千円		人	
事業実績 (活動指標)	指標名		単位	H30年度	H29年度	H28年度
	基金の年度末残高		千円	516,849	252,799	157,137
自己評価	事業の有効性（効果の達成状況）	<input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低				
	事業の効率性（費用対効果）	<input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低				
自己評価の理由	発生した剰余金及び運用利息を確実に基金に積み立て、翌年度以降の介護給付に要する費用の財源とすることができており、事業の有効性や効率性は高いと考えています。					
事業の課題、今後の方向性等	基金に積み立てる剰余金及び運用利息は、保険料の設定が大きく影響することから、保険料や給付費とのバランスを図りながら、介護保険事業を実施していく必要があります。					
特記事項						